

3月1日(火)～7日(月) 春季火災予防運動

火災が発生しやすい時季に火災予防を呼びかけ、皆さんに防火意識を高めてもらうため、期間中、消防でもさまざまな取り組みを行います。

園児を対象とした防火・防災教育の実施

小さいころから防火意識を持つてもらおうことを目的として、防火映画の上映、着ぐるみを用いた防火・防災教育を実施します。

幼年消防クラブ員による「はっぴ着用通園」

幼年消防クラブ員にはっぴを着て通園してもらうことにより、火災予防運動実施の周知を図ります。

防火ポスター展

秋に募集し作成した防火ポスターの全応募作品を社会教育センターに展示します。(休館日を除く期間中)

車両火災の防火安全対策の推進

事業用バス(ホテルなどの自家用バス)に対して、防火安全対策の周知徹底をお願いします。

「誓います 森の安全 火の始末」を合言葉に山林火災予防広報

山林火災を予防するために、登山道、ハイキングコース内に設置された山林火災予防広報用標識柱などの点検整備を実施しながら、入山者に対する山林火災予防広報を実施します。

消防総合訓練

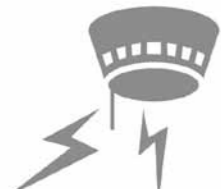
3月4日(金)11時から、箱根高原ホテルにて消防本部・署、消防団および施設関係者による消防総合訓練を行います。
山火事予防運動及び車両火災予防運動も併せて実施します。
照会先 消防本部予防課
☎82-4505

5割以上が逃げ遅れです

住宅火災の犠牲者の約5割以上が逃げ遅れによるものです。
(平成27年度消防白書)
火災警報器は皆さんの尊い命や財産を守る大切な機器です。「いざ」というときにきちんと作動するように、日頃からお手入れや点検をしましょう。

点検の方法

- ①警報器にホコリが付くと火災を感知しにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。
- ②台所に取り付けた警報器は、油や煙などにより汚れがつくことがあります。布に水やせっけん水を浸し、十分絞ってから汚れをふき取ってください。



- ③テストは、ボタンを押したりひもがついているタイプのものは、ひもを引いて行えます。詳しくは製品の取扱説明書をご覧ください。
※テストをして音が鳴らない場合は、電池切れもしくは電池がきちんとセットされているか確認しましょう。
それでも鳴らない場合は故障が考えられるため、取扱説明書を確認するかメーカーに問い合わせてください。
- 交換時期と廃棄方法**
- 電池切れの時には音声でお知らせするか、ピッ・ピッ・ピッ・と短い音が一定の間隔で鳴りますので、新しい電池に交換してください。
 - 警報器本体の寿命は、おおむね10年です。設置後10年が経過したら新しい警報器に交換してください。
- 廃棄する場合は、環境センターへ問い合わせてください。

春季火災予防運動防火標語 『無防備な心に火災がかくれんぼ』

7つのポイント

住宅火災からいのちを守るポイントをおさらいしておきましょう。



3つの習慣

- ①寝たばこは絶対やめましょう。
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消しましょう。

4つの対策

- ④逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ⑤寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために防災品を使用しましょう。
- ⑥火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置しましょう。
- ⑦お年寄りや身体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。

119へあわてずダイヤル

「火事だ！」

あなたは緊急事態に適切な対応をすることができますか？

火災を発見したらおちついて119をダイヤル

通報のポイント

- 必要なことは・・・
- ①何が起ったのか
 - ②場所はどこか
 - ③近くに目撃物はあるか
 - ④何が燃えているか
 - ⑤あなたの名前と電話番号
 - ⑥出火場所および現在の状況
 - ⑦避難できない人やけが人の状況

皆さんからの通報を通信指令室が受信し、状況を把握して消防隊に出動の指令を行います。状況を把握するため電話のやりとりがスムーズであれば、消防隊はより早く現場に到着することが出来ます。

防火対策チェック

あてはまる項目がある方は、火災の危険が高いです。すぐに見直しましょう！



- 寝たばこをすることがある。
- ストーブを消さずに寝ている。
- 給油はストーブをつけたまま行っている。
- カーテンやベッドの近くにストーブを置いている。
- 火を消さずにコンロから離れ、別のことをすることがある。
- コンセント部分にほこりがたまっている。
- タコ足配線をしている。
- 決められた日時以外にゴミを出すことがある。

消防団員募集中

消防団員は、普段仕事をしながら、自分たちが住む地域の安全と安心を守る使命をもって活動する、皆さんの身近なヒーローとしての役割を担う消防団に入りませんか。

対象 町内在住・在勤の18歳以上の方

照会先

- 消防本部消防総務課
- ☎82-4512
- 各地域の消防団員



消防隊が現場に着いたら
消防隊は、火災現場に着くと消火活動と同時にいろいろな情報を集めます。これは、現場に取り残された人の救助や火災の拡大を防ぐために大切なことです。
もし、現場で状況を聞かれたときには、事実をわかりやすく教えてください。